

第457号 10月号 2022.10.20

岐阜県 商店街だより



発行元：岐阜県商店街振興組合連合会 岐阜市藪田南 5-14-53 TEL：058-277-1107

県内一歴史が古い歩行者天国が3年ぶりに再開 「第45回ろっけん通り歩行者天国」

◆主催：蘇原中央通商店街振興組合・ろっけん通り歩行者天国実行委員会

2022年9月10（土）、蘇原中央通商店街一帯で、「第45回ろっけん通り歩行者天国」が開催されました。

3年ぶりとなる本イベントには、1万人以上の人が集まり、コロナの影響で賑わいを失っていた商店街に活気が溢れていました。

実行委員の一人である池戸さんは、「こんなに

たくさんの人に来ていただき、皆さん、外出するきっかけを求めているのかなと思います。コロナが落ち着いたとは言えませんが、実行委員会も中止するよりどうしたら開催できるか、皆、前向きに議論してきたため、開催して良かったと感じています。」と話します。

■ 新企画スケボーパークが大盛況

今回の一大イベントは“スケボーパーク”。各務原でスケートボードパークを運営されている、ブーストスケートパークさんのご協力で、商店街に一夜限りのスケートボードパークが登場しました。

「これまでのメインイベントは盆踊りでした。盆踊りは、年配の人を中心に喜ばれているのですが、やはり若い人にも来てもらえるイベントを企画したいとの想いで、若手メンバーがこの



▲屋台から出し物まで企画が盛りだくさん



▲小さな子供もスケボーにチャレンジ

スケボーパークを発案してくれました。当日は、スケートボードを持った子供たちがたくさん集まってくれたり、体験に参加してくれたり、非常に賑わい、企画して良かったなと思います。」

■ 歴史のあるお祭りを後世に残す

蘇原中央通商店街の歩行者天国は、記録が残る中では県内で一番古いとされているそうです。

「私が子供の頃からやっている伝統的なイベントです。昭和の時代は1年に1度、商店街からお客様へ日頃の感謝を表そう、という目的で行っていました。しかし、高齢化が進み商店街への人出が減っていく中で、費用を負担してまで



▲夜までたくさんの人で賑わう

やる必要があるのか、という冷ややかな声が出始めていました。一方で、このような歴史のあるお祭りをやめてはいけないという励ましの声もあり、後世に引き継ごうと想いのある有志が集まりました。若い人が積極的に意見をくれたことで、スケボーパークやDJタイムなど、昭和から令和のイベントに生まれ変わる挑戦ができ、このようにたくさんの集客に繋がったことは本当に嬉しいです。」

■ 地元一丸で子供たちの思い出をつくる

「子供たちにとって楽しかったという思い出を作ることが、私たちの役割だと思っています。今回のイベントは、その想いに賛同してくれる99もの地元の企業、金融機関、商店から協賛をいただきました。ボランティアスタッフには、たくさんの地元の方々が関わってくださっています。警備には60名以上の地元の消防団の方が有志であたってくださいっており、感謝しかありません。今後は、5年後の第50回を記念イベントにすべく、皆で準備をしていきたいと思っています。子供たちがこの商店街を通るたびに、楽しかったことを思い出してもらえよう、メンバー一丸となって続けていきたいと思っています。」

大人も子供も大興奮！商店街に恐竜が来る！ 「第10回柳ヶ瀬ジュラシックアーケード」開催

◆主催：柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会

2022年9月24日(土)～25日(日)、「第10回柳ヶ瀬ジュラシックアーケード」が開催され、累計で約5万人が来場し大盛況となりました。

目玉は、商店街のあちこちに配置された動く恐竜。体長数メートルにもなるティラノサウルスやステゴサウルスは、大人でも怖くなるくらいの精工さで、中には泣き出してしまう子供も。それでも興味津々に恐竜を覗き込む子供たちの、かわいらしい姿があちこちで見られました。





▲商店街に登場した恐竜に興味津々

■ 2つの参加型企画でイベントを盛り上げる

「今回で3年ぶり10回目の開催となりました。コロナ前と同じくらいたくさんの家族連れの方に来場いただき、とても良かったです。今年は、恐竜クイズと恐竜絵画コンクールの2つを新たに企画しました。恐竜クイズは、各恐竜ポイントを巡るクイズラリー形式で、全問正解すると恐竜博士の称号がもらえたり、全問解答者には“持てるプテラノドンEgg”を持って記念撮影ができるなど、工夫を凝らしました。絵画コン



▲商店街の至る所でイベントを開催

クールは116点もの応募があり、最優秀賞、優秀賞、特別賞を授与させていただきました。たくさんの子供さんに参加いただけて、企画の甲斐がありました。」

■ 小さな子供との接点をつくる

「柳ヶ瀬ジュラシックアーケードは、商店街に子供を呼び込もうと企画されたものです。子供が好きなものと言えば恐竜、というメンバーのアイデアで実現しました。教育委員会のご協力で、市内の小学校にイベントのチラシを配付していただき、集客のお手伝いをいただいています。」

「柳ヶ瀬商店街は、サンデービルディングマーケットを定期的で開催し、商店街への誘客に努めていますが、こちらはどちらかというと大人向けのイベントですので、ジュラシックアーケードを開催することで、幼稚園や小学生など小さなお子様も商店街に来てくれるきっかけづくりになっていると思います。また今回は、総勢70名のボランティアスタッフに運営を助けてもらっています。中学生スタッフも大勢参加してくれており、若い彼らが商店街に関わりをもっていただけるのはとてもありがたいです。」

「今回、ジュラシックアーケードを開催し、人出もコロナ前と同じくらいに戻ってきたようで、手応えを感じています。今後も、商店街がさまざまなイベントを開催することで、再び人の賑わう商店街になっていけるよう、仕掛けていきたいと思っています。」



▲水野実行委員長

商店街一丸で取り組む環境活動 「カーボン・オフセットによる地球温暖化防止への貢献活動」

◆高山市商店街振興組合連合会

高山市商店街振興組合連合会(以降、高山市商店街連合会)は、2022年5月カーボン・オフセットによる地球温暖化防止への貢献を行ったとして、公益社団法人岐阜県森林公社及び公益社団法人木曾三川水源造成公社から表彰を受けました。

本取り組みは、高山市商店街連合会が2019年から始め、今年で4年目となります。

■ 勉強会から始まった商店街の環境活動

今回、活動推進担当の大萱さんにお話を伺いました。

「2015年、国連が17の目標と169のターゲットからなる“持続可能な開発目標(SDGs)”を設定し、世界中で環境意識が高まってきたこととなりました。

高山市商店街連合会では、2018年からカーボンオフセットの勉強会を開始し、商店街として、そして一企業として何ができるのかを検討し、オフセット・クレジット(J-V E R)制度への参画を決めました。」

J-V E R制度とは、2008年から環境省が推進するCO₂排出の削減・吸収を促進するための制度です。自らのCO₂排出量を他の場

所の削減量で埋め合わせて相殺するカーボン・オフセットの仕組みを活用し、国内で実施されるプロジェクトによる削減・吸収量をオフセット用クレジットとして認証します。

今回、高山市商店街連合会では、岐阜県森林公社の間伐材促進型プロジェクトによる、二酸化炭素吸収量の増大を基に認証を受けたオフセット・クレジット7トン、木曾三川水源造成公社の間伐促進プロジェクトで5トンの、合わせて12トンを購入。購入資金は、両法人が行う森林づくりのための森林環境整備事業に活用されるということです。

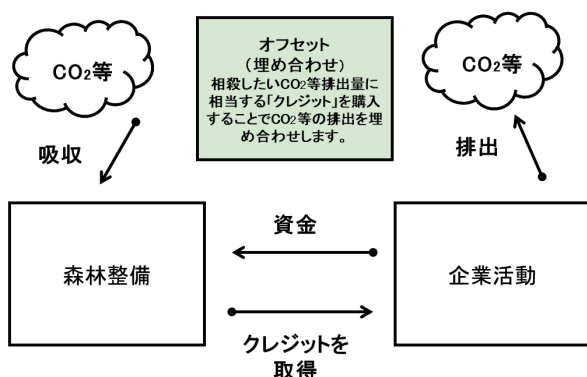
■ 課題はお客様への活動周知

今年で4年目となる本取り組みは、各商店街の理解と支援を得て継続されているとのことですが、課題もあるとのことでした。

「課題は、我々商店街がカーボン・オフセットに積極的に携わっているということが、周知し切れていない点です。当初は、各店舗でカーボン・オフセット対象商品を決めて、購入いただくお客様にも一緒にこの取り組みに参加していただくという方式を検討しましたが、各店舗で対応できる、できないといった事情もあり、まずはできることから始めようということで、お客様参加型はやめ、高山市商店街連合会が購入する形でスタートしました。これによって、カーボン・オフセットの活動自体はスピーディーに始められたのですが、直接お客様へ知っていただくチャンスがなかなかなく苦心しています。

周知の方法として、店頭で活動のポスターを貼るといったことが考えられますが、ポスターをつくるにも印刷や紙の使用などでCO₂排出に繋がってしまえば本末転倒ですので、慎重に検討しなければなりません。従って、現在はホームページでの掲載に留まっており、今後は情報発

■ オフセット・クレジットの仕組み



▲ オフセット・クレジット制度

信を強化していく方法を検討したいと思っています。」

■ 持続可能な環境活動を目指す

「我々が活動をスタートさせた頃から考えると、世の中にSDGsがだいぶ浸透してきたなと感じます。各地の商店街でも、多様な活動を目

にする機会も多くなり、今後ますますひろがっていくと思います。でも、私たちは無理に大きな事をやっても、継続できなければ意味がないと考えています。高山をよりよい街にするにはどうしたらよいか、商店街として可能なことに取り組み継続していきたいと思っています。」

【取材・記事 中小企業診断士 二宮佳代】

◆ 岐阜県飲食店換気対策支援補助金の延長について

商店街だより8月号に掲載した、「岐阜県飲食店換気対策支援補助金」の申請期間・補助対象期間が延長されました。

下記の通りとなります。

「飲食」はマスクを外すことで感染リスクが高まる場面であり、換気の悪い場所におけるエアロゾル感染が多いとされていることから、飲食店において効果的な換気を行うことが重要です。

飲食店に対する「換気設備工事」及びこれに付随する「空気清浄機の購入」を支援することで、効果的な換気を行い更なる感染対策の徹底を促進するとともに、これにより県民が安心して飲食店を利用することに資することを目的として、本事業を実施します。

※本補助金は令和4年1月1日から令和4年10月31日までに完了する事業を対象とし

ておりましたが、換気設備工事の発注が集中することで、メーカーからの製品の調達や施工業者の工事着手に遅延が生じていることから、補助対象期間を令和4年12月31日まで延長するとともに、より多くの事業者の本補助金をご活用いただくため、申請期限を令和4年9月30日から令和4年10月31日に延長します。

【変更前】

申請締切

令和4年9月30日

補助対象期間

令和4年1月1日から令和4年10月31日

【変更後】

申請締切

令和4年10月31日

補助対象期間

令和4年1月1日から令和4年12月31日

◆ 「がんばろう！商店街事業」(旧：Go To 商店街事業)の開始について

「がんばろう！商店街事業」については、令和4年10月11日(火)に事業が開始されます。

なお、具体的な手続き等については、がんばろう！商店街事務局のホームページに掲載するほか、事業一時停止中の事業者の皆様などには別途連絡が入ります。

1. 今後の進め方

①事業一時停止中・契約停止中の事業者の皆様

へ

令和4年10月5日(水)より、計画変更の受付を開始します。

②審査一時停止中の事業者の皆様へ

審査を再開することとし、令和4年10月4日(火)に採択結果の公表をし、10月5日(水)より、計画変更の受付を開始します。

※なお、①、②の事業者の皆様については、原則、募集時の要領に沿って事業を実施してい

たきます。

③新規公募の開始について

令和4年10月17日(月)から新たに公募を全国一律で開始する予定です。

募集要領等の制度詳細は、10月11日(火)に事務局のホームページにてお知らせいたします。

2. 10月11日以降のスケジュール(予定)

10月11日(火)

事業開始(①、②の事業者の方)

10月17日(月)～11月7日(月)

新規公募期間

12月4日(日)

新規公募に係る審査結果公表

12月10日(土)

事業開始(③の事業者の方)

12月31日(土)

事業終了(①、②の事業者の方)

1月31日(火)

事業終了(③の事業者の方)

※今後の感染状況等を踏まえ、変更する可能性があります。

※①、②の事業者で、事業期間の延長を希望される方は、事務局にご相談ください。

3. お問い合わせ先

がんばろう！商店街事務局

【①の事業者の皆様はこちら】

TEL: 03-5544-7610

【②、③の事業者の皆様はこちら】

TEL: 0120-339-510

※令和4年10月5日現在の情報です。最新の情報については、[がんばろう！商店街事務局のホームページ](#)をご覧ください。

◆ 令和元年度補正予算 「共同・協業販路開拓支援補助金(第6回)」公募開始

1. 事業概要

地域振興等機関(※)が主体的・中心的な役割を担い、複数の中小企業・小規模事業者の商品・サービスの販路開拓を支援する取り組みを支援し、地域の雇用や産業を支える中小企業・小規模事業者の中長期的な商品展開力・販売力の向上を図る事業です。

※地域に根付いた企業の販路開拓を支援する機関(商工会、商工会議所、商工会連合会、中小企業団体中央会、商店街振興組合、その他要件を満たす法人)

2. 公募期間(第6回公募)

令和4年9月30日(金)～

12月7日(水)17:00(必着)

3. 申請要件・申請方法

申請に関することや事業の詳細は、[共同・協業販路開拓支援補助金全国事務局ホームページ](#)

4. お問い合わせ先

全国商工会連合会

共同・協業販路開拓支援補助金事務局

TEL: 03-6206-3170

■ 組合員講習会のお知らせ

高山市商店街振興組合連合会

日時: 令和4年11月7日(月) 19:00～21:00

場所: 高山市若者等活動事務所 村半 (高山市花岡町2丁目18番地)

テーマ: 「こどもたちの未来のため森を守る商店街としてできること SDGsのまちづくり」

講師: Nature Value 代表 加藤孝一氏

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。